

JET 2026 Program Detail

Session No C1/C2

Friday, February 6, 2026, 9:10-11:20 Hall C

Theme

PAD Scrub Live Demonstration #1

Sub-theme

大腿膝窩動脈治療の基本を学ぼう

LEAD の治療適応となる病変としては最も多い大腿膝窩動脈。

Topics 病変形態が多岐に渡るため、何が治療の基本なのかをしっかり学ぶ機会は少ない。

今回、ライブとレクチャーを通して、FP-EVT の基礎知識を整理したい

Language

Japanese

MODERATOR

川崎 大三

MODERATOR

市橋 敬

PANEL

宮下 裕介

PANEL

山岡 輝年

PANEL

築澤 智文

PANEL

島田 健晋

PANEL

倉田 修治

Operator

曾我 芳光

Osaka Keisatsu

CASE

Hospital

Short Lecture Speech (min)

Title and Speaker

1. 10 同側か、山越か、いつレトロか、それが問題だ「学ぼう、アプローチサイトの決定プロセス」

相原 英明

2. 10 35 から 14 まで。山ほどあるワイヤーをどう使いこなすか
杉原 充

3. 10 Lesion preparation とは？ その目的と方法
末松 延裕

4. 10 病理所見を頭に置いて大腿膝窩動脈を治療する
一今わかっている真実は？—
鳥居 翔

5. 10 一気にまとめます、2025 年度の大膝窩動脈の Finalize Device
緒方 健二

Note;

JET 2026 Program Detail

Session No C3/C4

Friday, February 6, 2026, 13:05-15:15 Hall C

Theme

PAD Scrub Live Demonstration #2

Sub-theme

膝下動脈治療の基本を学ぼう

Topics CLTI のみが標的となる膝下動脈 どの病変を治療すべきか、何本開けるのか、エンドポイントはどこか そして実際にどの様にワイヤー通過、バルーン拡張などを行うのか、膝下動脈ならではのトピックが多数あります。それをしっかりと学ぶセッションです

Language

Japanese

MODERATOR

宇都宮 誠

MODERATOR

土井尻 達紀

PANEL

築澤 智文

PANEL

佐々木 伸也

PANEL

島 裕樹

PANEL

山岡 輝年

PANEL

小西 宏和

Operator

曾我 芳光

Osaka Keisatsu

CASE

Hospital

Short Lecture

Speech (min)

Title and Speaker

- | | | |
|----|----|--|
| 1. | 10 | 膝下動脈 EVT の基本的な考え方 一どの血管をどの様に、そしてどこまで治療すべきか一
加藤 拓 |
| 2. | 10 | エンドポイント最新の話題 一Wondsome Concept とは?—
岩田 曜 |
| 3. | 10 | 様々な Distal Puncture technique
緒方 健二 |
| 4. | 10 | ハイプレッシャーバルーンを使い倒す!
小島 俊輔 |
| 5. | 10 | BRS は膝下動脈 EVT の世界を変えるか?
舩居 祐輔 |

Note;

JET 2026 Program Detail

Session No C5/C6

Friday, February 6, 2026, 16:10-18:15 Hall C

Theme	PAD Scrub Live Demonstration #3	
Language	Japanese	
MODERATOR	川崎 大三	
MODERATOR	鳥居 翔	
PANEL	山内 靖隆	
PANEL	土井尻 達紀	
PANEL	柳内 隆	
PANEL	篠崎 法彦	
PANEL	長崎 和仁	
Operator	堀江 和紀	
Tokyo Saiseikai Central Hospital	CASE	
Short Lecture	Speech (min)	Title and Speaker
1.	10	どこから治療するのが正しい？ アプローチ部位の考え方 竹井 達郎
2.	10	腸骨の治療に適した GW 選択 柴田 豪
3.	10	腸骨動脈の EVT に IVUS は必要か？ 上月 周
4.	10	TRI は腸骨動脈 EVT の世界を変えるか？ 篠崎 法彦
5.	10	自己拡張型ステントとバルーン拡張型ステント、そしてカバードステントをどう使い分けるか 久良木 亮一

Note;

JET 2026 Program Detail

Session No C7/C8

Saturday, February 7, 2026, 9:10-11:20 Hall C

Theme	PAD Scrub Live Demonstration #4	
Sub-theme	長期成績を考えたインターベンション	
Co-sponsor	クックメディカルジャパン合同会社	
Topics	約 30 年の経過で、大腿膝窩動脈領域の治療の主役は、手術から血管内治療に移り変わった。しかしながら、長期成績に関してはまだ明らかになっている部分は少ない。日本に最初に登場した薬剤溶出性ステントである Zilver PTX などのデータを振り返りながら、長期成績を向上させるための EVT を学べるように企画した。	
Language	Japanese	
MODERATOR	鱈居 祐輔	
MODERATOR	柴田 豪	
PANEL	菊地 信介	
PANEL	毛利 晋輔	
PANEL	尤 礼佳	
PANEL	豊島 拓	
PANEL	市原 慎也	
Operator	緒方 健二	
Tokyo Bay Medical Center	CASE	
Short Lecture	Speech (min)	Title and Speaker
1.	10	長期成績向上のために必要なもの-lesion prep は全ての基本である 鱈居 祐輔
2.	10	GW の通過位置はどの程度長期成績に影響するか 豊島 拓
3.	10	REAL PTX 研究からわかる長期データの重要性 柴田 豪
4.	10	LANDMARK の長期データからわかること DCB 治療の未来はどうなる? 毛利 晋輔
5.	10	信頼と実績の静脈バイパス FP 領域に外科手術の生きる道はあるか 菊地 信介

JET 2026 Program Detail

Session No C9/C10

Saturday, February 7, 2026, 12:45-14:55 Hall C

Theme	PAD Scrub Live Demonstration #5		
Sub-theme	Crossing にこだわってみる		
Co-sponsor	株式会社メディコン		
Topics	大腿膝窩動脈領域の EVT において、どのようにワイヤーを通過させるかは一つのトピックである、それぞれのオペレーターに得意・不得意なストラテジーはあるが、「Crossing」の手技を標準化し、容易にしてくれるデバイスには期待が集まる。Crosser iQ は、以前登場した Crosser の後継デバイスではあるが、それを FP-CTO 病変に使用してみる。Crosser iQ の有効な使用方法や限界点(どの時点で手技を切り替えるのか)などについて学ぶセッション		
Language	Japanese		
MODERATOR	杉原 充		
MODERATOR	福永 匡史		
PANEL	宮本 明		
PANEL	久良木 亮一		
PANEL	鈴木 理穂		
PANEL	舩居 祐輔		
PANEL	土田 泰之		
Operator	飛田 一樹		
Shonan Kamakura General Hospital	CASE		
Short Lecture	Speech (min)	Title and Speaker	
1.	10	複雑病変に Crosser iQ をどのように活かすか 丹 通直	
2.	10	Grin-Grin と Crosser -CTO の中で何が起きて、なぜ GW は通過するのか- 辛島 詠士	
3.	10	Intraluminal と Subintimal、アプローチと通過位置の違いを意識する 舩居 祐輔	
4.	10	レトロを考えるタイミングと、穿刺位置の選択 土井尻 達紀	
5.	10	長期アウトカムを考えた手技とは? 川崎 大三	

Note;

JET 2026 Program Detail

Session No C11/C12

Saturday, February 7, 2026, 15:50-17:55 Hall C

Theme	PAD Scrub Live Demonstration #6	
Co-sponsor	朝日インテック株式会社	
Language	Japanese	
MODERATOR	竹井 達郎	
MODERATOR	山内 靖隆	
PANEL	浦澤 一史	
PANEL	椿本 恵則	
PANEL	相原 英明	
PANEL	舟橋 紗耶華	
PANEL	加藤 拓	
PANEL	山口 航平	
Operator	徳田 尊洋	
Tokyo Bay Medical Center	CASE	
Short Lecture	Speech (min)	Title and Speaker
1.	10	Guidewire Escalation Strategy: 世の中には一体何種類のガイドワイヤーがあり、どの様に使い分けられているのか 椿本 恵則
2.	10	EVUS ガイドのテクニックとガイドワイヤーの選択 滝村 英幸
3.	10	High tip weight の Penetration GW をどう活かすか 一バイプレーンは便利であるー 相原 英明
4.	10	EVT 初心者から IVUS ガイドマスターまでの道 手技の方法と GW の選択 市原 慎也
5.	10	Legend からのメッセージ 一時代を作った「浦」技とデバイスたち 浦澤 一史

Note;

JET 2026 Program Detail

Session No C13/C14

Sunday, February 8, 2026, 09:10-11:20 Hall C

THEME	Aortic talk #2		
Language	Japanese		
MODERATOR	大木 隆生		
MODERATOR	高山 利夫		
PANEL	墨 誠		
PANEL	井上 政則		
PANEL	本郷 哲央		
PANEL	福島 宗一郎		
Time	Speech (min)	QA (min)	Title and Speaker
09:10-	7	3	瘤径拡大:適応 高山 利夫
09:20-	7	3	瘤径拡大:適応(neck loss) 赤松 大二朗
09:30-	7	3	瘤径拡大:人工血管置換 三岡 博
09:40-	7	3	瘤径拡大:瘤縫縮 小澤 博嗣
09:50	20		Discussion All
10:10-	7	3	T2EL の制御と限界 岩越 真一
10:20-	7	3	ALTO 金子 健二郎
10:30-	7	3	AEF 白須 拓郎
10:40-	7	3	TAMBE 大森 樹子
10:50-	20		Discussion All

JET 2026 Program Detail

Session No C15				
Sunday, February 8, 2026, 11:30-12:30 Hall C				
THEME	2026 年大木的カレンダー			
Topics	2026 年に起こりそうな事件、デバイス、承認、データオープンなどについて書く領域の担当がプレゼン。それを、そんなもん要るわ、いらんわ、と大木先生にぶった斬ってもらいます。			
Language	Japanese			
MODERATOR	大木 隆生			
Time	Speech (min)	QA (min)	Title and Speaker	
11:30-	6	4	PAD の 2026 年 飯田 修	
11:40-	6	4	Aortic の 2026 年 高山 利夫	
11:50-	6	4	AVA の 2026 年 末光 浩太郎	
12:00-	6	4	Neuro の 2026 年 明田 秀太	
12:10-	6	4	静脈の 2026 年 藤原 昌彦	
12:20-	6	4	腎デナベーションの 2026 年 藤原 昌彦	